「里山の田んぼを未来につなぐ」新たな仲間を募集します! ~農家に寄り添う伴走者としてトライしてみよう~

活	動	地	域	美和地域(農林部門)
募	集	人	泇	1名
募	集		的	岩国市北部地域に位置する岩国市美和町は、約180ヘクタールの田んぼで稲作が盛んに行われている、緑豊かな里山地域です。美和町では、全域でほ場整備が実施されており、各地域で集落営農組織などが中心となり、地域ぐるみで大切な農地と農業を守り続けています。しかし、高齢化が進む中で労働力不足が深刻化し、組織の存続すら危ぶまれる状況にあります。農業は、この地域の暮らしや文化、そしてコミュニティ活動と密接に結びついています。農業の衰退は、そのまま地域の活気の衰退につながりかねません。私たちは、この大切な地域と農業を未来へつないでいくために、あなたの力を必要としています。この町に住み、農業技術を学び、農家の一員として活躍しながら、農村地域の未来を共に考え、行動してくれる「地域おこし協力隊」を募集します。 農家が抱える困りごとや目標達成のために、関係機関と共に農家に寄り添い、地域の農業を支える中心的な存在として、「農家の伴走者」を目指します。スマート農業や携帯アプリを使った新たな農業技術の提案やシュミレーション体験等を行い、地域で活躍できる関係を築いていきましょう。
				美和地域
活	動	内	谷	 【主な業務】 1. 水稲栽培技術の習得と実践 ・地域農業の担い手として成長! 田植え、除草、稲刈りなど、水稲栽培の年間工程の習得や、農業機械の操作技術を磨きます。農業経験がない方でも、あなたの受け入れ農家やJAが基礎から丁寧に指導しますのでご安心ください。必要な資格取得もサポートします。 里山の恵みを感じながら、農業の奥深さとやりがいを体感してください。 2 地域農業の総合支援体制づくり ・地域農業の頼れる存在を目指す!

JA や行政、個々の農業者との間に立ち、双方の情報を円滑に共有・連携する中間的な役割を担います。地域の農業者が抱える困りごとやニーズを丁寧に聞き取り、解決に向けた、きめ細やかなサポート通じて、地域農業の持続的な発展を支援します。

3 地域農業の困りごと解決のために新技術を試してみる

• 「農」の活性化に貢献!

美和町集落営農法人等パートナーシップ協議会、市、農林水産事務所、JAと連携し、農家が抱える困りごとを分析し、そのデータの情報共有や組織間の連携強化の取り組みでサポートしていただきます。農業経営やデータ分析の経験がなくても、一緒に学び、実践できる環境があります。

・スマート農業など新たな省力化技術の導入を試みる

スマート農業技術(IoT、ドローンなど)の導入を試みるとともに、作業体系や栽培方法の見直し(省力化品種の導入、栽培作型の変更、直播栽培など)を提案し、農業の省力化や品質向上を目指します。地域の農家さんが新しい技術を円滑に取り入れられるよう、導入支援や効果検証、情報提供を行います。先端技術に関する知識は問いません。あなたの客観的な視点と探求心が、地域の農業に新たな風を吹き込みます。

4. 特産品「がんね栗」の情報発信とブランドカ向上

・地域の魅力をさらに発信!

卒業した隊員が特産品「がんね栗」振興の取り組みを継続しています。その元協力隊員をサポートしながら、関係機関と連携し、美和町の特産品である「がんね栗」の魅力を広く情報発信してください。SNSやホームページを活用したPR、イベントでのプロモーション活動などを通じて、栗のブランドカ向上を目指します。特産品に触れることで、新たな発見があるかもしれません。

【その他の業務】

• 業務に必要な研修の受講

国や県が開催する地域おこし協力隊の研修や市独自で行う研修会、隊員同士の自主勉強会等があります。また、必要に応じて狩猟免許や刈払機・チェーンソー等の資格を取得するための講習会への参加も予定しています。

- ・業務報告等の作成 地域おこし協力隊として必須の日報や月報、報告書等の作成業務 があります。
- ・美和町で実施されるイベントへの参加 なごみ広場桜まつり・桜街道美和マルシェ(4月)、美和サンチャロウまつり(11月)、ドッグフェス in みわ(11月)などの地域行事に可能な限り参加し、今後の定住も見据え、地域住民と交流を深めてください。

【3年間の活動イメージ】

1年目:地域と農業の基礎を学ぶ!地域に溶け込む

- 農業技術の習得(座学・実践): 水稲栽培の年間サイクル(田植え、育苗、水管理、稲刈りなど)を学び、基本的な農作業を実践します。また、農業機械の操作訓練を開始します。小型特殊自動車免許など、必要な資格取得はサポートします。
- ・受け入れ農家と絆を深める 受け入れ農家と農作業などを通じて絆を深めるとともに、各地域の農家さんの話を聞き、現状や困りごとを把握します。まずは、地域を知り地域に溶け込むことから始めましょう。
- 地域農業の困りごととニーズ把握: 地域の農業者、JA、行政関係 者等と交流し、美和町の農業が抱える困りごとや、農業者が求め る支援について情報収集を行います。
- •がんね栗の知識習得と情報発信: がんね栗の振興をミッションと していた元地域おこし協力隊員をサポートします。元協力隊員 や関係者からがんね栗や栽培方法などについて学び、がんね栗 の魅力に触れ、SNSなどで情報発信を行ってください。

【年間活動スケジュールのイメージ】



【1年目の1週間のスケジュールイメージ】

月曜日:9:00~16:00

美和総合支所農林建設課でミーティングし、今週の活動内容などを確認する。

火曜日:9:00~16:00 受け入れ農家での農業研修など

水曜日:9:00~16:00

受け入れ農家や各地域の農家との交流など

木曜日:9:00~16:00

各種農業組織との交流及び会議への出席など

金曜日:9:00~15:00

農林建設課で活動報告書の作成や今後の計画立案などの事

務作業

土曜日:休み日曜日:休み

- ※イベント開催時や繁忙期には、勤務時間が不規則になることや、 休日出勤が発生する場合があります。(代休取得可)
- ※地域おこし協力隊関連の研修や交流会への参加、業務に必要な資格の取得や研修に参加します。
- ※地域おこし協力隊、元地域おこし協力隊、集落支援員、職員で合同ミーティングを行い、仕事、生活などの話し合いを毎月1回実施しています。

2年目: 困りごとの解決方法について模索する

・地域の農業者が抱える困りごとやニーズを丁寧に聞き取り、岩 国市、農林水産事務所、JAや企業などの専門家と協力して、 困りごと解決に向けた新たな農業技術を模索する。

農家さんとの話し合いを通じ、理解や協力を得ながら、課題解決に向けた提案と試行に取り組んでみましょう。あなたのアイデアや視点が、地域の未来を拓く力になります。

・がんね栗のPR活動: 元協力隊をサポートとして、がんね栗の魅力を全国へ情報発信するとともに、イベントでのPR活動や新たな発信方法の企画・実行にも挑戦しましょう。

3年目:定住への準備!未来を描く

- 1~2年目の業務を継続していく。
- •地域農業の支援体制を確立: 新たな農業技術の研修会や試行体験

	等を行い、有益性を伝える。地域内で持続可能な農業支援の仕組みを確立し、あなたが築き上げたネットワークと仕組みが、美和町の未来の財産となります。 ・地域の農家となる準備をする。 ・ご自身の農地は農地最適推進員や農業委員と一緒に探していきます。 ◇こんな方をお待ちしています!◇ ・農業、米づくりに興味がある方・新しいことを学ぶことに前向きな方・地域の方々とのコミュニケーションを大切にし、地域に溶け込める方 ・地域の伝統活動やボランティアに積極的に参加できる方。
	・田舎暮らしに興味がある方。
募集 対象	(1)年齢不問 (2)「3大都市圏をはじめとする都市地域に住民票を有する方」又は「同一地域における活動期間が2年以上かつ任用の終了後1年以内の地域おこし協力隊員であった方」で、採用後に岩国市に生活の拠点を移し、住民票を異動することが可能である方※地域によっては、対象にならない場合がありますので、詳しくは本市までお問い合わせください。 (3)普通自動車運転免許を取得している方 (4)ワード、エクセル等の基本的なパソコン操作ができる方 (5)心身ともに健康で、誠実かつ積極的に職務を行うことができる方 (6)地域の行事等に積極的に参加するなど、地域になじむことができる方 (7)活動期間終了後も、岩国市に定住する意欲のある方
	任用形態:会計年度任用職員(パートタイム) 任用期間:令和8年4月1日~令和9年3月31日 ※ 活動実績等を勘案し、最長で令和11年3月31日まで再度の
任用形態・期間	任用を行う場合があります。 地方公務員法に規定される服務規程(服務の宣誓、法令等及び上司の職務上の命令に従う義務、信用失墜行為の禁止、秘密を守る義務、職務に専念する義務、政治的行為の制限)が適用されます。 また、地方公務員法第29条に該当する場合は、懲戒処分の対象となります。

山口県岩国市 地域おこし協力隊員募集要項

勤務日数•時間	勤務日:月、火、水、木、金、 勤務時間:9時~16時(4日)、9時~15時(1日) ※活動内容によっては、勤務日・勤務時間を変更する場合があります。 動務場所:美和総合支所 農林建設課
報 酬	時給: 1,634円(月額約190,000円程度) ※ 支給日は翌月15日 ※ 月の勤務実績によって金額が変わります。 ※ 月額から所得税、社会保険料等が差し引かれます。 ※ 期末勤勉手当(6月・12月)の支給があります。
待遇•福利厚生	 (1)活動期間中は、岩国市が用意する住宅に居住していただきます。 なお、家賃は岩国市が負担します。 ※ 光熱水費等の生活費は、隊員負担となります。 (2)通勤距離が片道2km 以上となる場合には、市の規定に基づく 通勤手当相当額を支給します。 (3)健康保険、厚生年金及び雇用保険に加入します。 (4)活動に必要なものは、岩国市が予算の範囲内で用意します。 (5)有給休暇として年次有給休暇、夏季休暇、忌引休暇、病気休暇 等があります。
オンライン面談	希望される場合は zoom などでオンライン面談ができます。応募前に聞いておきたいことや確認しておきたいことなどがありましたら、気軽にお問合せください。 中山間地域振興室: chiiki@city.iwakuni.lg.jp
応 募 手 続	応募方法:所定の応募用紙にご記入・顔写真を貼り付けの上、受付期間内に郵送又は直接ご提出ください。なお、提出された書類は、返却しません。受付期限:令和7年12月26日(金)まで(必着)申込先:下記【お問い合わせ】宛てに郵送又は直接ご提出ください。※ 土日・祝日に直接持参される場合は1階守衛室にお渡しください。

山口県岩国市 地域おこし協力隊員募集要項

選考の流れ	(1)第1次選考(書類審査) 結果は、応募者全員に文書で通知します。 ※ 1次選考を通過された方を対象として、2次選考までの期間中、 希望者に地域おこし協力隊の「お試し活動」を用意しております。 (2)第2次選考(面接審査) 岩国市にて令和8年2月4日(水)に面接を行います。具体的な時間・場所等は、第1次選考結果の通知の際にお知らせします。なお、第2次選考の受験に要する交通費や宿泊費等は、個人負担となります。 (3)最終選考結果 令和8年2月末に、文書で対象者に通知します。
その他	(1)令和7年4月1日現在の内容です。採用されるまでに給与関係及び勤務時間関係の条例、規則等の改正が行われた場合は、その定めるところによります。(2)インフルエンザ等の感染拡大状況によっては、選考のスケジュール及び任用期間を変更する場合があります。
お問い合わせ	岩国市 市民協働部 地域づくり推進課 中山間地域振興室 〒740-8585 山口県岩国市今津町一丁目 14番 51号 (市役所本庁舎4階) TEL 0827-29-5015 E-Mail chiiki@city.iwakuni.lg.jp

活動地域の紹介

岩国市美和町

岩国市の北部に位置し、広島県境に接し、標高 150mに広がる水と緑に恵まれたのどかな町で、 人口は約3,100人です。高齢化率は52.0%と中 山間地域の全国的な流れには逆らえず、人口減少 と高齢化の進む地域ですが、町内には飲食店や食 品スーパー、コンビニ、ホームセンターがあり、 教育施設もこども園から高等学校まで揃っていま す。また、岩国市、広島県大竹市の中心街から約 24km、広島市とは訳50kmと都市部へのアクセ スも便利な「ほどよい田舎」です。



美和町は、10の地区に分かれており、4つの農事組合法人と4つの営農組合、6人の認定農業者が中心となり、各地区に適した方法で、水稲栽培・畜産・野菜栽培等を行っています。水稲は「ひとめぼれ」「ヒノヒカリ」が主ですが、最近は、高温登熟性に優れる奨励品種「きぬむすめ」、「恋の予感」の導入・普及拡大に取り組んでいる地区もあります。畜産は、黒毛和牛の繁殖及び肥育を営んでいます。

町内には、5か所の朝市が点在し、地域の特産品である「岸根くり」をはじめ農家の皆さんが作った野菜が売られています。



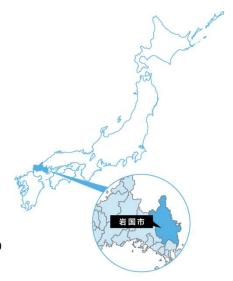


岩国市について

岩国市は、山口県東部に位置し、広島県、島根県の両県に隣接しており、沿岸部は穏やかな瀬戸内海に面しています。人口は約13万人で、豊かな自然に恵まれています。

山陽新幹線・山陽本線などの鉄道、岩国港から 結ぶ離島航路、首都圏を結ぶ岩国錦帯橋空港な ど、陸・海・空の交通ネットワークを有していま す。

観光都市としての一面も持ち、岩国城跡や錦川 に架かる錦帯橋などを中心に、毎年約300万人の 観光客が訪れています。



「都市部への交通アクセスが良好」、「子育て支援が充実している」、「国際的な交流が盛んである」などが岩国市の魅力です。



錦帯橋



市の中心部にある岩国錦帯橋空港



山・川・海のすべてが美しく、川遊びやキャンプ、海水浴など、いろんな遊びが楽しめます。



